

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学医学部疫学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の多機関共同研究を実施します。本学において地域の健康診断等にて得られたデータの利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2023年 6月

福島県立医科大学医学部疫学講座 大平哲也

■ 研究課題名

地域集団を対象とした生活習慣病予防のための行動変容を評価する包括的な社会心理行動指標に関する研究

■ 研究期間

2023年6月 ～ 2026年3月

■ 研究の目的・意義

目的

本研究では生活習慣病を予防するための社会的行動や心理的行動の変容の評価を研究します。

意義

これまで多くのヘルスケアサービスが行われてきていますが、その有効性・継続性を評価した研究は少なく、かつ短期的な評価がほとんどでした。本研究では長期に亘って疫学研究を実施している集団を対象に行動変容指標を検討することで、より有用な行動変容指標を開発できることに加え、その開発に社会心理行動学的視点を組み込むことにより、包括的な行動変容指標を確立できます。また、開発した行動変容指標をスコア化し、対象者にフィードバックすることでヘルスケアサービスをより効果的に行うことが可能となります。

■ 研究対象となる方

本研究の対象は、1995年以降、大阪大学、筑波大学、福島県立医科大学等が共同で実施した、秋田県井川町、茨城県筑西市・神栖市、大阪府八尾市、高知県野市町の住民健診（Circulatory Risk in Communities Study (CIRCS)）研究に参加した各地域の住民、愛媛大学等が実施した、「東温スタディ」に参加した愛媛県東温市の住民、福島県「県民健康調査」に参加した福島県の住民、及び大阪府健康科学センター（大阪がん循環器病予防センター）にて職域の健康診断を受診した集団です。上記に当てはまる方は、順次本研究の解析対象者となる可能性があります（研究期間：2023年6月以降研究終了まで）。

■ 研究の方法

作成日: 2024年 6月 30日(第2版)

- ・本研究にて使用する皆さんの情報は、生活習慣、生活習慣病、それに関連する指標です。
- ・これまでに皆さんが健診に参加した際に収集したデータを使用させていただき、生活習慣病予防のための行動変容にどのような要因が関連しているのかを検討します。
- ・データからは、皆さんの住所、氏名等の個人情報は除かれており、それらを扱うことはありません。

■ 研究組織

研究代表者 公立大学法人福島県立医科大学 大平哲也
研究責任者 **独立地方行政法人 大阪健康安全基盤研究所** 清水 悠路
研究責任者 国立大学法人筑波大学 山岸 良匡
研究責任者 国立大学法人大分大学 斎藤 功
研究責任者 国立大学法人愛媛大学 丸山広達
研究責任者 学校法人慶應義塾大学 岡村 智教
研究責任者 順天堂大学 野田(池田) 愛
研究責任者 国立大学法人 大阪大学 村木 功

本研究の研究事務局は福島県立医科大学疫学講座であり、研究代表者は福島県立医科大学疫学講座大平哲也です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長竹之下誠一であり、それらの情報は共同研究機関で共同利用します。

■ この研究に関する問い合わせについて

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

■ 試料・情報の利用を望まれない場合等の連絡先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地
公立大学法人福島県立医科大学医学部疫学講座 担当：江口依里
電話：024-547-1343